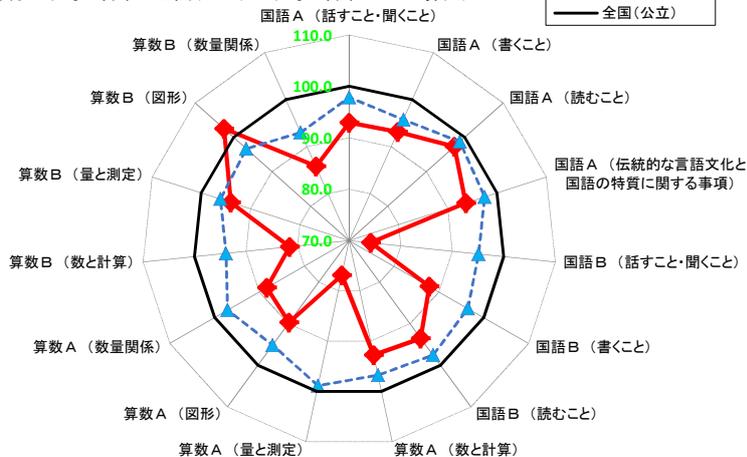


■岩内町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:2、児童数:87名)

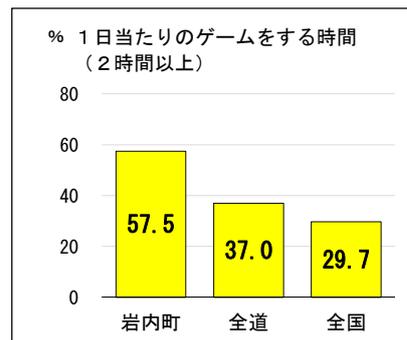
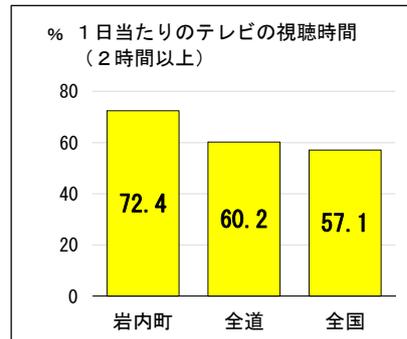
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものを

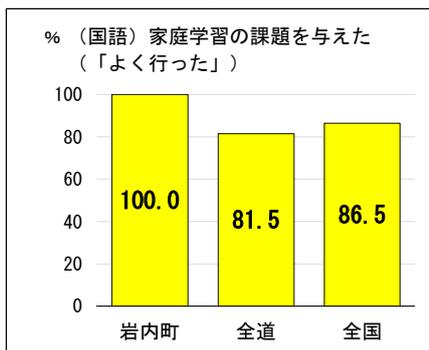
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



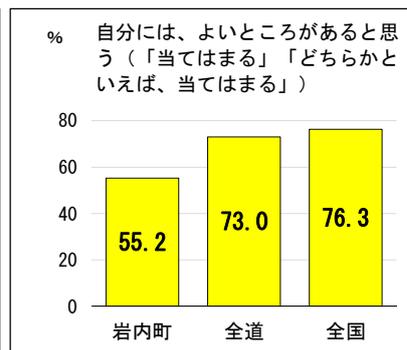
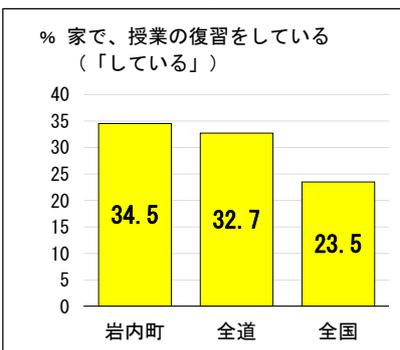
【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【児童質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「読むこと」で、全国平均に最も近くなっている。 ○ 算数Bでは、「図形」で、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語において、家庭学習の課題をよく与えたり、算数において、補充的な学習の指導を行ったりするなど、きめ細かな指導により、基礎的・基本的な知識・技能の定着が図られてきていると考えられる。しかし、国語及び算数のほとんどの領域で、全国及び全道を下回っていることや、1日当たりのテレビ及びゲームの時間が長いことから、今後も家庭と連携し、家庭学習の習慣化を図る必要がある。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「家で、授業の復習をしている」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「1日当たりのテレビの視聴時間が2時間以上である」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「1日当たりのゲームをする時間が2時間以上である」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「自分には、よいところがあると思う」と回答した児童の割合が、全国及び全道を下回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「自分には、よいところがあると思いますか」の設問に肯定的な回答をした児童の割合が低いことから、児童が自信をもって学習活動に取り組むことができるよう、授業の中で自己肯定感を高める工夫を行うなど、授業改善を図る必要があると考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「国語の指導として、家庭学習の課題を与えた」と回答した学校の割合が、全国を上回っている。 	

【岩内町の学力向上策】

- ◎ 地域住民を対象とした地域公開参観日の開催等による、学校の教育活動への理解を深める活動の充実
- ◎ 複数の教員や支援員の継続的な配置による、個に応じたきめ細かな指導の充実
- ◎ 放課後や長期休業中の補充的な学習の充実に向けた支援